

**平成28年度
施策成果実績検証結果報告書**



笛吹市

平成28年度 施策成果実績検証結果報告書 目次

1. 施策成果実績検証結果	1～2
① 目標達成度評価 ② 時系列比較評価 ③ 他自治体比較評価	
2. 施策別成果実績評価一覧表	3～5
・ 目標達成度評価 ・ 時系列比較評価 ・ 他自治体比較評価	
3. 施策別成果指標実績評価一覧表	6～17
・ 目標達成度評価 ・ 時系列比較評価 ・ 他自治体比較評価	
4. 施策成果実績検証のまとめ	18

1. 施策成果実績検証結果 ①

第一次笛吹市総合計画では、本市の特性や時代の潮流を踏まえるなかで、まちづくりの基本理念や10年後の市の将来像及びそれを達成するために必要な方向を定めています。

基本計画は、平成20年度から平成24年度を前期、平成25年度から平成29年度を後期と定め第一次笛吹市総合計画の基本構想で示した将来像「みんなで奏でる“にぎわい・やすらぎ・きらめき”のハーモニー」を達成するための施策の展開方向を示しています。

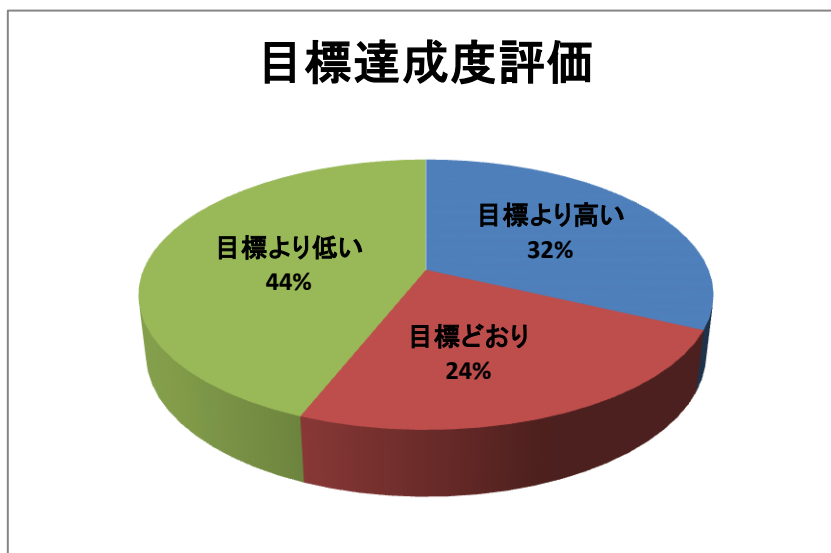
後期基本計画では、前期の28施策の見直しを行い、改めて施策を25とし将来像を達成するため施策ごとに年度目標を定め積極的に取り組むこととしております。

後期基本計画の成果実績については、毎年度、施策マネジメントシートの作成を行い、施策ごとに施策マネジメント会議を開催し、主管課長及び関係課長が一堂に会し検証を行っています。

平成28年度の成果実績については次のとおりです。

① 目標達成度評価

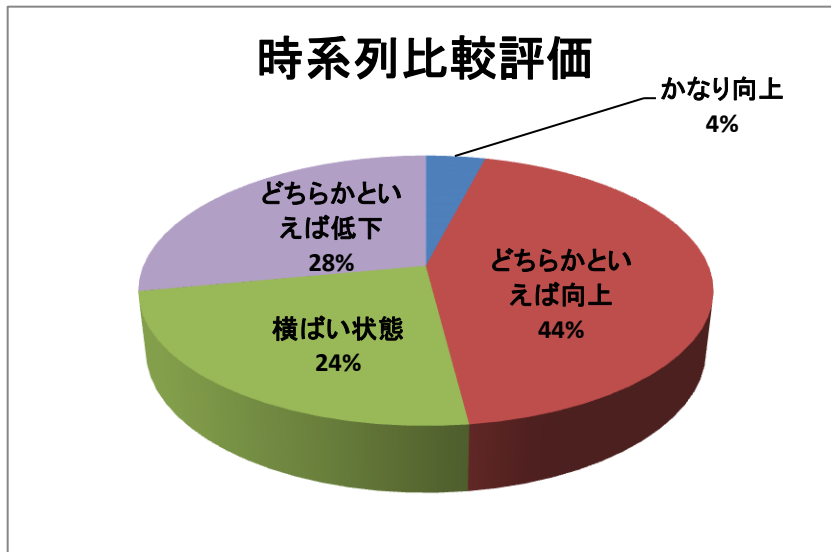
	H28年度	H27年度
○ 目標値より高い実績値だった施策 ⇒	8 施策 (32%)	6 施策 (24%)
○ 目標値どおりの実績値だった施策 ⇒	6 施策 (24%)	9 施策 (36%)
○ 目標値より低い実績値だった施策 ⇒	11 施策 (44%)	10 施策 (40%)



1. 施策成果実績検証結果 ②

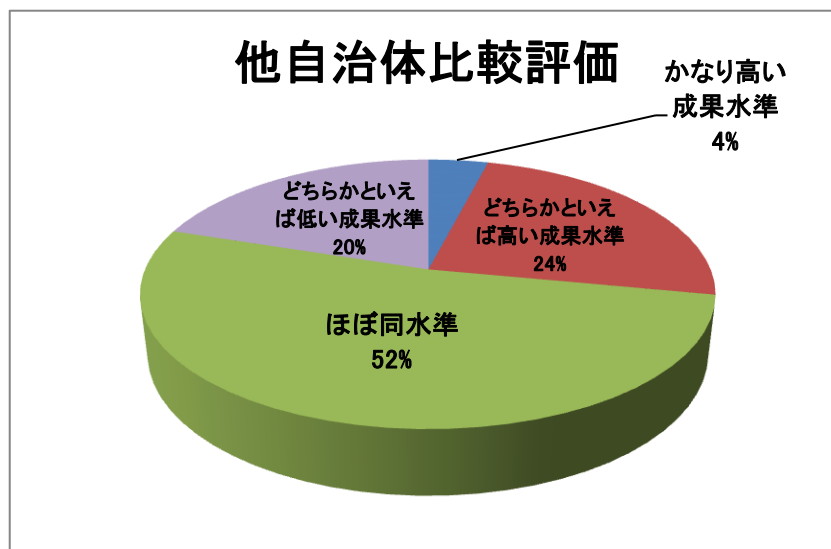
② 時系列比較評価

	H28年度	H27年度
成果がかなり向上した施策	⇒ 1 施策 (4%)	0 施策 (0%)
成果がどちらかといえば向上した施策	⇒ 11 施策 (44%)	10 施策 (40%)
成果はほとんど変わらない施策(横ばい状態)	⇒ 6 施策 (24%)	10 施策 (40%)
成果がどちらかといえば低下した施策	⇒ 7 施策 (28%)	5 施策 (20%)
成果がかなり低下した施策	⇒ 0 施策 (0%)	0 施策 (0%)



③ 他自治体比較評価

	H28年度	H27年度
他自治体と比べてかなり高い成果水準である施策	⇒ 1 施策 (4%)	2 施策 (8%)
他自治体と比べてどちらかといえば高い成果水準である施策	⇒ 6 施策 (24%)	5 施策 (20%)
他自治体と比べてほぼ同水準である施策	⇒ 13 施策 (52%)	13 施策 (52%)
他自治体と比べてどちらかといえば低い成果水準である施策	⇒ 5 施策 (20%)	5 施策 (20%)
他自治体と比べてかなり低い成果水準である施策	⇒ 0 施策 (0%)	0 施策 (0%)



2.施策別成果実績評価一覧表【目標達成度評価】

将来像	まちづくりの方向	施策	主管課	評価
みんなで奏でるにぎわい・やすらぎ・きらめきのハーモニー	実り多い産業と人々の集うまちづくり	1 地域の特色を活かした土地利用をすすめるまちづくり	まちづくり整備課	目標値より低い実績値だった
		2 人が行き交う道路・交通ネットワークづくり	土木課	目標値どおりの実績値だった
		3 機能的で魅力ある市街地づくり	まちづくり整備課	目標値より高い実績値だった
		4 人々の交流を盛んにするしくみづくり	経営企画課	目標値より低い実績値だった
		5 もてなしの心があふれる観光地づくり	観光商工課	目標値より低い実績値だった
		6 桃・ぶどう日本一を誇れる魅力的で安定的な農林業づくり	農林振興課	目標値より低い実績値だった
		7 活力ある地域経済づくり	観光商工課	目標値より高い実績値だった
	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり	8 災害に強い安全な備えづくり	防災危機管理課	目標値より低い実績値だった
		9 命を守り安心して暮らせるしくみづくり	防災危機管理課	目標値より高い実績値だった
		10 快適で暮らしやすい生活環境づくり	下水道課	目標値より低い実績値だった
		11 美しい環境を大切にする社会づくり	環境推進課	目標値どおりの実績値だった
		12 憩いと癒しの空間づくり	まちづくり整備課	目標値より高い実績値だった
		13 健やかで生きいきと暮らせる環境づくり	健康づくり課	目標値どおりの実績値だった
		14 安心して生み育てられる環境づくり	子育て支援課	目標値どおりの実績値だった
		15 高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり	長寿介護課	目標値どおりの実績値だった
		16 障がい者の自立を支援する環境づくり	福祉総務課	目標値より高い実績値だった
		17 暮らしの基礎を支える安心なしくみづくり	国民健康保険課	目標値より高い実績値だった
	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり	18 子どもたちの個性を尊重する学校づくり	学校教育課	目標値より低い実績値だった
		19 子どもの健やかな成長を支える環境づくり	子育て支援課	目標値より低い実績値だった
		20 いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり	生涯学習課	目標値どおりの実績値だった
		21 身近にスポーツを楽しめる環境づくり	生涯学習課	目標値より低い実績値だった
		22 地域の文化を育み伝える環境づくり	文化財課	目標値より高い実績値だった
	将来像実現に向け取り組む	23 市民と行政の協働によるまちづくり	市民活動支援課	目標値より低い実績値だった
		24 親しみやすく機能的な市役所づくり	経営企画課	目標値より低い実績値だった
		25 健全で安定した行財政基盤づくり	財政課	目標値より高い実績値だった

2.施策別成果実績評価一覧表【時系列比較評価】

将来像	まちづくりの方向	施策	主管課	評価
みんなで奏でる にぎわい・やすらぎ・きらめきの ハーモニー	実り多い産業と人々の集うまちづくり	1 地域の特色を活かした土地利用をすすめるまちづくり	まちづくり整備課	成果はほとんど変わらない(横ばい状態)
		2 人が行き交う道路・交通ネットワークづくり	土木課	成果がどちらかと言えば向上した
		3 機能的で魅力ある市街地づくり	まちづくり整備課	成果がどちらかと言えば向上した
		4 人々の交流を盛んにするしくみづくり	経営企画課	成果がどちらかと言えば低下した
		5 もてなしの心があふれる観光地づくり	観光商工課	成果がどちらかと言えば低下した
		6 桃・ぶどう日本一を誇れる魅力的で安定的な農林業づくり	農林振興課	成果がどちらかと言えば低下した
		7 活力ある地域経済づくり	観光商工課	成果がどちらかと言えば向上した
	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり	8 災害に強い安全な備えづくり	防災危機管理課	成果がどちらかと言えば向上した
		9 命を守り安心して暮らせるしくみづくり	防災危機管理課	成果がかなり向上した
		10 快適で暮らしやすい生活環境づくり	下水道課	成果がどちらかと言えば低下した
		11 美しい環境を大切にする社会づくり	環境推進課	成果がどちらかと言えば向上した
		12 憩いと癒しの空間づくり	まちづくり整備課	成果がどちらかと言えば向上した
		13 健やかで生きいきと暮らせる環境づくり	健康づくり課	成果がどちらかと言えば向上した
		14 安心して生み育てられる環境づくり	子育て支援課	成果がどちらかと言えば向上した
		15 高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり	長寿介護課	成果はほとんど変わらない(横ばい状態)
		16 障がい者の自立を支援する環境づくり	福祉総務課	成果がどちらかと言えば向上した
		17 暮らしの基礎を支える安心なしくみづくり	国民健康保険課	成果がどちらかと言えば向上した
	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり	18 子どもたちの個性を尊重する学校づくり	学校教育課	成果はほとんど変わらない(横ばい状態)
		19 子どもの健やかな成長を支える環境づくり	子育て支援課	成果はほとんど変わらない(横ばい状態)
		20 いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり	生涯学習課	成果がどちらかと言えば低下した
		21 身近にスポーツを楽しめる環境づくり	生涯学習課	成果はほとんど変わらない(横ばい状態)
		22 地域の文化を育み伝える環境づくり	文化財課	成果はほとんど変わらない(横ばい状態)
	将来像実現に向け取り組む	23 市民と行政の協働によるまちづくり	市民活動支援課	成果がどちらかと言えば低下した
		24 親しみやすく機能的な市役所づくり	経営企画課	成果がどちらかと言えば低下した
		25 健全で安定した行財政基盤づくり	財政課	成果がどちらかと言えば向上した

2.施策別成果実績評価一覧表【他自治体比較評価】

将来像	まちづくりの方向	施策	主管課	評価
みんなで奏でる にぎわい・やすらぎ・きらめきの ハーモニー	実り多い産業と人々の集うまちづくり	1 地域の特色を活かした土地利用をすすめるまちづくり	まちづくり整備課	他自治体と比べてどちらかと言えば高い成果水準である
		2 人が行き交う道路・交通ネットワークづくり	土木課	他自治体と比べてほぼ同水準である
		3 機能的で魅力ある市街地づくり	まちづくり整備課	他自治体と比べてどちらかと言えば高い成果水準である
		4 人々の交流を盛んにするしくみづくり	経営企画課	他自治体と比べてほぼ同水準である
		5 もてなしの心があふれる観光地づくり	観光商工課	他自治体と比べてどちらかと言えば低い成果水準である
		6 桃・ぶどう日本一を誇る魅力的で安定的な農林業づくり	農林振興課	他自治体と比べてどちらかと言えば高い成果水準である
		7 活力ある地域経済づくり	観光商工課	他自治体と比べてほぼ同水準である
	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり	8 災害に強い安全な備えづくり	防災危機管理課	他自治体と比べてほぼ同水準である
		9 命を守り安心して暮らせるしくみづくり	防災危機管理課	他自治体と比べてほぼ同水準である
		10 快適で暮らしやすい生活環境づくり	下水道課	他自治体と比べてほぼ同水準である
		11 美しい環境を大切にする社会づくり	環境推進課	他自治体と比べてどちらかと言えば高い成果水準である
		12 憩いと癒しの空間づくり	まちづくり整備課	他自治体と比べてどちらかと言えば低い成果水準である
		13 健やかで生きいきと暮らせる環境づくり	健康づくり課	他自治体と比べてほぼ同水準である
		14 安心して生み育てられる環境づくり	子育て支援課	他自治体と比べてほぼ同水準である
		15 高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり	長寿介護課	他自治体と比べてほぼ同水準である
		16 障がい者の自立を支援する環境づくり	福祉総務課	他自治体と比べてどちらかと言えば高い成果水準である
		17 暮らしの基礎を支える安心なしくみづくり	国民健康保険課	他自治体と比べてほぼ同水準である
	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり	18 子どもたちの個性を尊重する学校づくり	学校教育課	他自治体と比べてほぼ同水準である
		19 子どもの健やかな成長を支える環境づくり	子育て支援課	他自治体と比べてどちらかと言えば低い成果水準である
		20 いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり	生涯学習課	他自治体と比べてかなり高い成果水準である
		21 身近にスポーツを楽しめる環境づくり	生涯学習課	他自治体と比べてほぼ同水準である
		22 地域の文化を育み伝える環境づくり	文化財課	他自治体と比べてどちらかと言えば低い成果水準である
	将来像実現に向け取り組む	23 市民と行政の協働によるまちづくり	市民活動支援課	他自治体と比べてほぼ同水準である
		24 親しみやすく機能的な市役所づくり	経営企画課	他自治体と比べてどちらかと言えば高い成果水準である
		25 健全で安定した行財政基盤づくり	財政課	他自治体と比べてどちらかと言えば低い成果水準である

3.施策別成果指標実績評価一覧表【目標達成度評価】①

施策		成果指標	目標 成果 方向	評価
1	地域の特色を活かした土地利用をすすめるまちづくり	農地面積	増加	目標値より低い実績値だった
		用途区域内の都市的土地利用面積	増加	目標値より低い実績値だった
		地籍調査認証率	増加	目標値より低い実績値だった
2	人が行き交う道路・交通ネットワークづくり	幹線道路網が整備され移動しやすい街だと感じている市民割合	増加	-
		規格道路改良率	増加	目標値より高い実績値だった
		デマンドタクシー利用登録者数	増加	目標値より高い実績値だった
		デマンドタクシー利用者数(延べ)	増加	目標値より高い実績値だった
3	機能的で魅力ある市街地づくり	JR石和温泉駅1日当り乗車数	増加	目標値より高い実績値だった
		対象地域(6地区)の人口	増加	目標値より低い実績値だった
		市街地の魅力が高まっていると考えている市民の割合	増加	-
4	人々の交流を盛んにするしくみづくり	友好都市交流事業への参加市民数	増加	目標値より低い実績値だった
		芦川おごっそう家来客数	増加	目標値より低い実績値だった
5	もてなしの心があふれる観光地づくり	石和温泉・果実郷周辺年間観光客数(延べ人数)	増加	目標値より低い実績値だった
		石和温泉郷年間宿泊客数(推計宿泊者数)	増加	目標値より高い実績値だった
		フィルムコミッションによる誘致件数	増加	目標値より低い実績値だった
6	桃・ぶどう日本一を誇る魅力的で安定的な農林業づくり	認定農業者数	増加	目標値より高い実績値だった
		新規就農者、新規就農農業後継者数	増加	目標値より低い実績値だった
		企業・団体の森協定締結数(延べ)	増加	目標値より低い実績値だった
		桃の収穫量	増加	目標値より低い実績値だった
		ぶどうの収穫量	増加	目標値より低い実績値だった
7	活力ある地域経済づくり	企業誘致(企業誘致活動を含む)	増加	目標値どおりの実績値だった
		企業への就職者数(特別徴収者数)	増加	目標値より高い実績値だった
		企業ガイダンス参加企業数	増加	目標値より高い実績値だった

3.施策別成果指標実績評価一覧表【目標達成度評価】②

施策		成果指標	目標 成果 方向	評価
8	災害に強い安全な備えづくり	被害想定被災者数に対する食料の備蓄率	増加	目標値より低い実績値だった
		行政区における防災訓練参加率	増加	目標値より低い実績値だった
		行政区における自主防災マップ整備率	増加	目標値より低い実績値だった
9	命を守り安心して暮らせるしくみづくり	消防や救急医療体制が整い安心して暮らせると考えている割合	増加	-
		住宅用火災報知機設置率	増加	目標値より低い実績値だった
		防犯灯設置基数	増加	目標値より高い実績値だった
		高齢者の事故件数(1月～12月)	減少	目標値より高い実績値だった
		防カメラ設置数	増加	目標値どおりの実績値だった
10	快適で暮らしやすい生活環境づくり	有収率	増加	目標値より低い実績値だった
		市営住宅入居世帯数	増加	目標値より低い実績値だった
		市営温泉市民利用者数	増加	目標値より低い実績値だった
		下水道普及率	増加	目標値より高い実績値だった
		水洗化率	増加	目標値より低い実績値だった
11	美しい環境を大切に作る社会づくり	生活系可燃ごみの減量率	増加	目標値より低い実績値だった
		住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付件数	増加	目標値より低い実績値だった
		エコ活動に取り組んでいる市民の割合	増加	-
12	憩いと癒しの空間づくり	市民一人当たりの公園・緑地面積	増加	目標値より高い実績値だった
		花づくり団体数	増加	目標値より高い実績値だった
		身近に自然とふれあうことができると感じている市民の割合	増加	-
		公園を利用している市民の割合	増加	-

3.施策別成果指標実績評価一覧表【目標達成度評価】③

施策		成果指標	目標 成果 方向	評価
13	健やかで生きいきと暮らせる環境づくり	日ごろから健康に心がけている市民の割合	増加	-
		特定検診を受診した国民健康保険被保険者の割合	増加	目標値より低い実績値だった
		健康で充実した生活を送っている市民の割合	増加	-
		がん検診を受診した市民の割合	増加	目標値より高い実績値だった
		健康診査(19～39歳)を受診した市民の割合	増加	目標値より高い実績値だった
14	安心して生み育てられる環境づくり	乳幼児健康診査受診率	増加	目標値より高い実績値だった
		子ども食育教室の開催	増加	目標値より低い実績値だった
		子育て支援センター利用者数	増加	目標値より高い実績値だった
		子ども医療費支給件数	増加	目標値より低い実績値だった
15	高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり	健康のために続けていることがあると答えた高齢者の割合	増加	-
		健康な高齢者の割合	増加	-
		健康で充実した生活を送っている高齢者の割合	増加	-
		介護サービス利用率	増加	目標値より高い実績値だった
16	障がい者の自立を支援する環境づくり	市内で障がい者の受け入れを行っている事業所数	増加	目標値より高い実績値だった
		相談支援事業における相談回数	増加	目標値より低い実績値だった
		ハンディキャップのある方が住みやすい社会だと思う市民の割合	増加	-
17	暮らしの基礎を支える安心なしくみづくり	病気と老齢になっても生活できると考えている市民の割合	増加	-
		社会保障制度を理解している市民の割合	増加	-
		国民健康保険税(現年)収納率	増加	目標値より高い実績値だった
		生活保護受給者就労者数	増加	目標値より高い実績値だった
18	子どもたちの個性を尊重する学校づくり	標準学力検査(NRT)全国平均値達成率(平均達成学級数/受検学級数)	増加	目標値より低い実績値だった
		道徳性意識調査の値(小6)(平成26年度で終了)	増加	-
		新体力テストの合計点の平均値(中2男子)	増加	目標値どおりの実績値だった
		「学校は楽しいと思う」児童の割合(小5)	増加	目標値より低い実績値だった

3. 施策別成果指標実績評価一覧表【目標達成度評価】④

施策		成果指標	目標 成果 方向	評価
19	子どもの健やかな成長を支える環境づくり	虐待相談件数	増加	目標値より高い実績値だった
		子どもクラブ等の青少年関係団体に加入している小中学生の割合	増加	-
		所轄警察署管内の不良行為少年補導件数(減少目標)	減少	目標値より低い実績値だった
		放課後、休日の児童館を利用する児童・生徒の数	増加	目標値より低い実績値だった
20	いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり	何らかの学習を続けている市民の割合	増加	-
		自主学習グループ数	増加	目標値より高い実績値だった
		図書資料の総貸出件数	増加	目標値どおりの実績値だった
21	身近にスポーツを楽しめる環境づくり	各種スポーツ教室・講座参加人数	増加	目標値より低い実績値だった
		運動やスポーツをしている市民の割合	増加	-
22	地域の文化を育み伝える環境づくり	市の歴史・文化遺産や地域の文化に触れたことがある市民の割合	増加	-
		史跡めぐり、古道めぐりの参加者、古代史学関係研修会等で史跡を訪れた人数	増加	目標値より高い実績値だった
		文化施設利用者数(郷土館、書院、美術館)	増加	目標値より高い実績値だった
23	市民と行政の協働によるまちづくり	市民活動に参加していると答えた市民の割合	増加	-
		NPO法人、ボランティア団体数	増加	目標値より低い実績値だった
		社会で男女が平等に扱われていると思っている割合	増加	-
		市民と行政の協働について知っている市民の割合	増加	-
		市民ミーティング開催回数	増加	目標値より低い実績値だった
24	親しみやすく機能的な市役所づくり	市役所の窓口サービスが充実し、便利になったと感じている市民の割合	増加	-
		住基カード利用率	増加	目標値より低い実績値だった
		ホームページ・アクセス数	増加	目標値より低い実績値だった
25	健全で安定した行財政基盤づくり	市税収納率(現年度)	増加	目標値より高い実績値だった
		将来負担比率	減少	目標値より高い実績値だった
		一般会計経常収支比率	減少	目標値より低い実績値だった

3.施策別成果指標実績評価一覧表【時系列比較評価】①

施策		成果指標	目標 成果 方向	評価
1	地域の特色を活かした土地利用をすすめるまちづくり	農地面積	増加	成果が低下した
		用途区域内の都市的土地利用面積	増加	成果はほとんど変わらない
		地籍調査認証率	増加	成果が向上した
2	人が行き交う道路・交通ネットワークづくり	幹線道路網が整備され移動しやすい街だと感じている市民割合	増加	-
		規格道路改良率	増加	成果が向上した
		デマンドタクシー利用登録者数	増加	成果が向上した
		デマンドタクシー利用者数(延べ)	増加	成果が向上した
3	機能的で魅力ある市街地づくり	JR石和温泉駅1日当り乗車数	増加	成果が向上した
		対象地域(6地区)の人口	増加	成果が向上した
		市街地の魅力が高まっていると考えている市民の割合	増加	-
4	人々の交流を盛んにするしくみづくり	友好都市交流事業への参加市民数	増加	成果が低下した
		芦川おごっそう家来客数	増加	成果が低下した
5	もてなしの心があふれる観光地づくり	石和温泉・果実郷周辺年間観光客数(延べ人数)	増加	成果が低下した
		石和温泉郷年間宿泊客数(推計宿泊者数)	増加	成果がどちらかと言えば向上した
		フィルムコミッションによる誘致件数	増加	成果がどちらかと言えば低下した
6	桃・ぶどう日本一を誇れる魅力的で安定的な農林業づくり	認定農業者数	増加	成果が向上した
		新規就農者、新規就農農業後継者数	増加	成果が低下した
		企業・団体の森協定締結数(延べ)	増加	成果が向上した
		桃の収穫量	増加	成果が向上した
		ぶどうの収穫量	増加	成果が低下した
7	活力ある地域経済づくり	企業誘致(企業誘致活動を含む)	増加	成果が向上した
		企業への就職者数(特別徴収者数)	増加	成果が向上した
		企業ガイダンス参加企業数	増加	成果が向上した

3.施策別成果指標実績評価一覧表【時系列比較評価】②

施策		成果指標	目標 成果 方向	評価
8	災害に強い安全な備えづくり	被害想定被災者数に対する食料の備蓄率	増加	成果はほとんど変わらない
		行政区における防災訓練参加率	増加	成果が向上した
		行政区における自主防災マップ整備率	増加	成果が向上した
9	命を守り安心して暮らせるしくみづくり	消防や救急医療体制が整い安心して暮らせると考えている割合	増加	-
		住宅用火災報知機設置率	増加	成果が向上した
		防犯灯設置基数	増加	成果が向上した
		高齢者の事故件数(1月～12月)	減少	成果が向上した
		防犯カメラ設置基数	増加	成果が向上した
10	快適で暮らしやすい生活環境づくり	有収率	増加	成果がどちらかと言えば低下した
		市営住宅入居世帯数	増加	成果が低下した
		市営温泉市民利用者数	増加	成果が低下した
		下水道普及率	増加	成果が向上した
		水洗化率	増加	成果が低下した
11	美しい環境を大切にする社会づくり	生活系可燃ごみの減量率	増加	成果はほとんど変わらない
		住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付件数	増加	成果が低下した
		エコ活動に取り組んでいる市民の割合	増加	-
12	憩いと癒しの空間づくり	市民一人当たりの公園・緑地面積	増加	成果はほとんど変わらない
		花づくり団体数	増加	成果が向上した
		身近に自然とふれあうことができると感じている市民の割合	増加	-
		公園を利用している市民の割合	増加	-

3.施策別成果指標実績評価一覧表【時系列比較評価】③

施策		成果指標	目標 成果 方向	評価
13	健やかで生きいきと暮らせる環境づくり	日ごろから健康に心がけている市民の割合	増加	-
		特定検診を受診した国民健康保険被保険者の割合	増加	成果が向上した
		健康で充実した生活を送っている市民の割合	増加	-
		がん検診を受診した市民の割合	増加	成果が向上した
		健康診査(19～39歳)を受診した市民の割合	増加	成果が向上した
14	安心して生み育てられる環境づくり	乳幼児健康診査受診率	増加	成果が向上した
		子ども食育教室の開催	増加	成果が低下した
		子育て支援センター利用者数	増加	成果が低下した
		子ども医療費支給件数	増加	成果が向上した
15	高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり	健康のために続けていることがあると答えた高齢者の割合	増加	-
		健康な高齢者の割合	増加	成果がどちらかと言えば低下した
		健康で充実した生活を送っている高齢者の割合	増加	-
		介護サービス利用率	増加	成果が向上した
16	障がい者の自立を支援する環境づくり	市内で障がい者の受け入れを行っている事業所数	増加	成果が向上した
		相談支援事業における相談回数	増加	成果が向上した
		ハンディキャップのある方が住みやすい社会だと思う市民の割合	増加	-
17	暮らしの基礎を支える安心なしくみづくり	病気と老齢になっても生活できると考えている市民の割合	増加	-
		社会保障制度を理解している市民の割合	増加	-
		国民健康保険税(現年)収納率	増加	成果が向上した
		生活保護受給者就労者数	増加	成果が向上した
18	子どもたちの個性を尊重する学校づくり	標準学力検査(NRT)全国平均値達成率(平均達成学級数/受検学級数)	増加	成果が低下した
		道徳性意識調査の値(小6)(平成26年度で終了)	増加	-
		新体力テストの合計点の平均値(中2男子)	増加	成果が向上した
		「学校は楽しいと思う」児童の割合(小5)	増加	成果が低下した

3. 施策別成果指標実績評価一覧表【時系列比較評価】④

施策		成果指標	目標 成果 方向	評価
19	子どもの健やかな成長を支える環境づくり	虐待相談件数	増加	成果が向上した
		子どもクラブ等の青少年関係団体に加入している小中学生の割合	増加	-
		所轄警察署管内の不良行為少年補導件数(減少目標)	減少	成果が向上した
		放課後、休日の児童館を利用する児童・生徒の数	増加	成果が低下した
20	いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり	何らかの学習を続けている市民の割合	増加	-
		自主学習グループ数	増加	成果がどちらかと言えば低下した
		図書資料の総貸出件数	増加	成果が低下した
21	身近にスポーツを楽しめる環境づくり	各種スポーツ教室・講座参加人数	増加	成果が向上した
		運動やスポーツをしている市民の割合	増加	-
22	地域の文化を育み伝える環境づくり	市の歴史・文化遺産や地域の文化に触れたことがある市民の割合	増加	-
		史跡めぐり、古道めぐりの参加者、古代史学関係研修会等で史跡を訪れた人数	増加	成果が向上した
		文化施設利用者数(郷土館、書院、美術館)	増加	成果がどちらかと言えば低下した
23	市民と行政の協働によるまちづくり	市民活動に参加していると答えた市民の割合	増加	-
		NPO法人、ボランティア団体数	増加	成果が低下した
		社会で男女が平等に扱われていると思っている割合	増加	-
		市民と行政の協働について知っている市民の割合	増加	-
		市民ミーティング開催回数	増加	成果が低下した
24	親しみやすく機能的な市役所づくり	市役所の窓口サービスが充実し、便利になったと感じている市民の割合	増加	-
		住基カード利用率	増加	成果が低下した
		ホームページ・アクセス数	増加	成果がどちらかと言えば低下した
25	健全で安定した行財政基盤づくり	市税収納率(現年度)	増加	成果が向上した
		将来負担比率	減少	成果が向上した
		一般会計経常収支比率	減少	成果が低下した

3. 施策別成果指標実績評価一覧表【他自治体比較評価】①

施策		成果指標	目標 成果 方向	評価
1	地域の特色を活かした土地利用をすすめるまちづくり	農地面積	高い	どちらかと言えば高い成果水準である
		用途区域内の都市的土地利用面積	高い	どちらかと言えば高い成果水準である
		地籍調査認証率	高い	どちらかと言えば高い成果水準である
2	人が行き交う道路・交通ネットワークづくり	幹線道路網が整備され移動しやすい街だと感じている市民割合	高い	-
		規格道路改良率	高い	ほぼ同水準である
		デマンドタクシー利用登録者数	高い	-
		デマンドタクシー利用者数(延べ)	高い	-
3	機能的で魅力ある市街地づくり	JR石和温泉駅1日当り乗車数	高い	どちらかと言えば高い成果水準である
		対象地域(6地区)の人口	高い	-
		市街地の魅力が高まっていると考えている市民の割合	高い	-
4	人々の交流を盛んにするしくみづくり	友好都市の数	高い	ほぼ同水準である
		芦川おごっそう家来客数	高い	-
5	もてなしの心があふれる観光地づくり	石和温泉・果実郷周辺年間観光客数(延べ人数)	高い	どちらかと言えば低い成果水準である
		石和温泉郷年間宿泊客数(推計宿泊者数)	高い	どちらかと言えば低い成果水準である
		フィルムコミッションによる誘致件数	高い	どちらかと言えば高い成果水準である
6	桃・ぶどう日本一を誇れる魅力的で安定的な農林業づくり	認定農業者数	高い	かなり高い成果水準である
		新規就農者、新規就農農業後継者数	高い	-
		企業・団体の森協定締結数(延べ)	高い	どちらかと言えば高い成果水準である
		桃の収穫量	高い	かなり高い成果水準である
		ぶどうの収穫量	高い	ほぼ同水準である
7	活力ある地域経済づくり	企業誘致(企業誘致活動を含む)	高い	どちらかと言えば高い成果水準である
		企業への就職者数(特別徴収者数)	高い	かなり低い成果水準である
		企業ガイダンス参加企業数	高い	どちらかと言えば低い成果水準である

3.施策別成果指標実績評価一覧表【他自治体比較評価】②

施策		成果指標	目標 成果 方向	評価
8	災害に強い安全な備えづくり	被害想定被災者数に対する食料の備蓄率	高い	-
		行政区における防災訓練参加率	高い	-
		行政区における自主防災マップ整備率	高い	-
9	命を守り安心して暮らせるしくみづくり	消防や救急医療体制が整い安心して暮らせると考えている割合	高い	-
		住宅用火災報知機設置率	高い	ほぼ同水準である
		防犯灯設置基数	高い	どちらかと言えば高い成果水準である
		高齢者の事故件数(1月～12月)	低い	どちらかと言えば低い成果水準である
10	快適で暮らしやすい生活環境づくり	防犯カメラ設置基数	高い	どちらかと言えば高い成果水準である
		有収率	高い	ほぼ同水準である
		市営住宅入居世帯数	高い	ほぼ同水準である
		市営温泉市民利用者数	高い	どちらかと言えば高い成果水準である
		下水道普及率	高い	ほぼ同水準である
11	美しい環境を大切にす社会づくり	水洗化率	高い	ほぼ同水準である
		生活系可燃ごみの減量率	高い	ほぼ同水準である
		住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付件数	高い	どちらかと言えば高い成果水準である
12	憩いと癒しの空間づくり	エコ活動に取り組んでいる市民の割合	高い	-
		市民一人当たりの公園・緑地面積	高い	どちらかと言えば低い成果水準である
		花づくり団体数	高い	どちらかと言えば低い成果水準である
		身近に自然とふれあうことができると感じている市民の割合	高い	-
		公園を利用している市民の割合	高い	-

3. 施策別成果指標実績評価一覧表【他自治体比較評価】③

施策		成果指標	目標 成果 方向	評価
13	健やかで生きいきと暮らせる環境づくり	日ごろから健康に心がけている市民の割合	高い	-
		特定検診を受診した国民健康保険被保険者の割合	高い	ほぼ同水準である
		健康で充実した生活を送っている市民の割合	高い	-
		がん検診を受診した市民の割合	高い	ほぼ同水準である
		健康診査(19～39歳)を受診した市民の割合	高い	-
14	安心して生み育てられる環境づくり	乳幼児健康診査受診率	高い	ほぼ同水準である
		子ども食育教室の開催	高い	どちらかと言えば高い成果水準である
		子育て支援センター利用者数	高い	-
		子ども医療費支給件数	高い	ほぼ同水準である
15	高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり	健康のために続けていることがあると答えた高齢者の割合	高い	-
		健康な高齢者の割合(介護認定率)	高い (低い)	どちらかと言えば高い成果水準である
		健康で充実した生活を送っている高齢者の割合	高い	-
		介護サービス利用率	高い	-
16	障がい者の自立を支援する環境づくり	市内で障がい者の受け入れを行っている事業所数	高い	どちらかと言えば高い成果水準である
		相談支援事業における相談回数	高い	どちらかと言えば高い成果水準である
		ハンディキャップのある方が住みやすい社会だと思う市民の割合	高い	-
17	暮らしの基礎を支える安心なしくみづくり	病気と老齢になっても生活できると考えている市民の割合	高い	-
		社会保障制度を理解している市民の割合	高い	-
		国民健康保険税(現年)収納率	高い	どちらかと言えば高い成果水準である
		生活保護受給者就労者数	高い	どちらかと言えば低い成果水準である
18	子どもたちの個性を尊重する学校づくり	標準学力検査(NRT)全国平均値達成率(平均達成学級数/受検学級数)	高い	-
		道徳性意識調査の値(小6)(平成26年度で終了)	高い	-
		新体力テストの合計点の平均値(中2男子)	高い	どちらかと言えば高い成果水準である
		「学校は楽しいと思う」児童の割合(小5)	高い	-

3.施策別成果指標実績評価一覧表【他自治体比較評価】④

施策		成果指標	目標 成果 方向	評価
19	子どもの健やかな成長を支える環境づくり	虐待相談件数	高い	どちらかと言えば高い成果水準である
		子どもクラブ等の青少年関係団体に加入している小中学生の割合	高い	-
		所轄警察署管内の不良行為少年補導件数(減少目標)	低い	どちらかと言えば低い成果水準である
		放課後、休日の児童館を利用する児童・生徒の数	高い	-
20	いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり	何らかの学習を続けている市民の割合	高い	-
		自主学習グループ数	高い	かなり高い成果水準である
		図書資料の総貸出件数	高い	どちらかと言えば高い成果水準である
21	身近にスポーツを楽しめる環境づくり	各種スポーツ教室・講座参加人数	高い	どちらかと言えば低い成果水準である
		運動やスポーツをしている市民の割合	高い	-
22	地域の文化を育み伝える環境づくり	市の歴史・文化遺産や地域の文化に触れたことがある市民の割合	高い	-
		史跡めぐり、古道具めぐりの参加者、古代史学関係研修会等で史跡を訪れた人数	高い	どちらかと言えば低い成果水準である
		文化施設利用者数(郷土館、書院、美術館)	高い	どちらかと言えば低い成果水準である
23	市民と行政の協働によるまちづくり	市民活動に参加していると答えた市民の割合	高い	-
		NPO法人、ボランティア団体数	高い	ほぼ同水準である
		社会で男女が平等に扱われていると思っている割合	高い	-
		市民と行政の協働について知っている市民の割合	高い	-
		市民ミーティング開催回数	高い	ほぼ同水準である
24	親しみやすく機能的な市役所づくり	市役所の窓口サービスが充実し、便利になったと感じている市民の割合	高い	-
		住基カード利用率	高い	どちらかと言えば高い成果水準である
		ホームページ・アクセス数	高い	ほぼ同水準である
25	健全で安定した行財政基盤づくり	市税収納率(現年度)	高い	どちらかと言えば低い成果水準である
		将来負担比率	低い	ほぼ同水準である
		一般会計経常収支比率	低い	どちらかと言えば低い成果水準である

4. 施策成果実績検証のまとめ

笛吹市では、第一次笛吹市総合計画の基本構想で示した将来像「みんなで奏でる“にぎわい・やすらぎ・きらめき”のハーモニー」を実現するため、後期基本計画の中で25の施策ごとに定めた年度目標の達成に向け、積極的に事業を行っています。

限られた財源を有効に活用するため「わかりやすく透明度の高い行政運営の実現」「政策の再構築による将来につけを残さない事業」等を目的として行政評価システムを導入し、「最初に事業ありき」「事業の財源を確保することが先」という考え方から、「まちづくりの方向性や課題解決を優先する」「優先的に税金を投入すべき事業が何かを考える」等、重要な政策課題に対応すべく取り組んでいます。

平成28度につきましては、検証結果の目標達成度評価が示すとおり「目標値より高い実績値だった施策」が8施策、「目標値どおりの実績値だった施策」が6施策と、両方で全体の56%に留まっており、44%が目標値より低い実績値となっています。

時系列比較評価では「成果がかなり向上した施策」が1施策、「成果がどちらかと言えば向上した施策」が11施策と、両方で全体の48%となっており、52%が横ばい状態または低下した施策となっています。

また、他自治体比較評価では「かなり高い成果水準である施策」が1施策、「どちらかと言えば高い成果水準である施策」が6施策と、両方で全体の28%しかなく、成果水準が他の自治体を上回っている施策が少ない状態です。

このような状況からも、総合計画の達成度を評価する「施策評価」及び施策を実現するための具体的な手段の有効性や効率性を評価する「事務事業評価」については、継続して実施することが望ましく、検証結果を次年度の取り組みに活かすことが必要と考えています。

また、今回の検証結果については、次年度以降の事業見直しの判断材料とするほか、予算配分の優先度を検討するための資料とし「選択と集中」による予算編成を行う等、将来にわたり健全な財政基盤を堅持していけるよう、取り組んでまいります。